

京 田 辺 市

1
2

(単位：m³/日)

浄水場						水源					配水能力 ※2	
名称	稼働年月	概要		耐震化		井戸名	種別	稼働年月	概要			
		施設能力	処理方式	診断結果	耐震対策				実能力※1	一日平均汲上量(R3実績)		状況
薪浄水場	S63	16,623	急速ろ過消毒	OUT	済	浜新田取水井	浅井戸	S60	5,300	1,758	令和3年度に改修により当面安定取水可	12,746
						藪ノ本取水井	浅井戸	H3	4,008	3,770	取水量低下のため年々減少傾向	
						田辺第2取水井	伏流水	S40	480	340	取水量低下のため改修方法検討中	
						薪第1取水井	深井戸	H19	1,824	1,500	浸濁により当面安定取水可	
						薪第2取水井	深井戸	H21	1,584	1,468	取水量低下のため年々減少傾向	
計		16,623				計		13,196	8,836		12,746	
大住浄水場	S37	4,319	急速ろ過消毒	しない	計画無	大住第1取水井	深井戸	H29	1,490	605	掘替により当面安定取水可	3,004
						大住第2取水井	深井戸	H14	1,700	1,213	当面安定取水可	
						大住第3取水井	深井戸	H7	264	0	水量低下のため休止	
						計		4,319			3,454	
普賢寺浄水場	S47	558	消毒	OK	不要	普賢寺取水井	深井戸	S46	240	111	取水量低下後安定。(令和4年度掘替予定)	240
計		558				計		240	111		240	
合計		21,500				合計		16,890	10,765		15,990	

※1 令和3年度末の能力

※2 水源の実能力と浄水場の施設能力から実際に給水できる能力(作業用水を考慮)

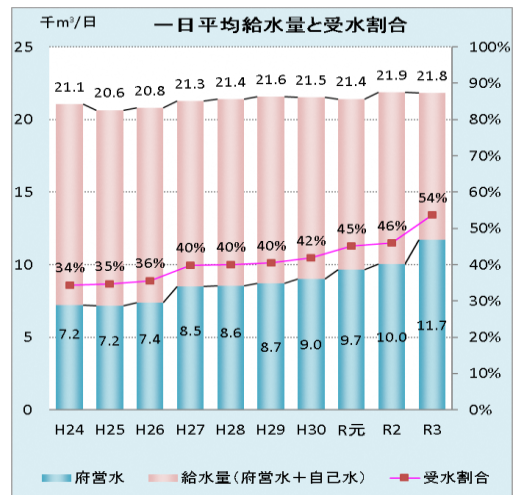
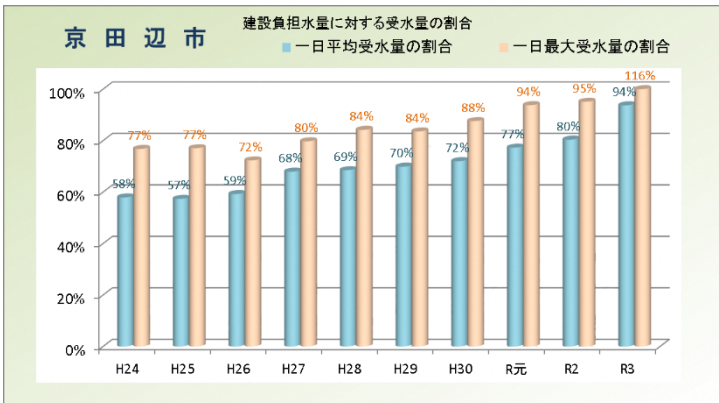
府営水道の受水割合や受水量についての考え方

給水区域の状況		①ブレンド区域	②府営水道区域	③自己水区域
平均給水量	①ブレンド区域	■自己水を活用する中で、需要変動に応じて、府営水とのバランス(依存度を高める等)を見直し利用		
	②府営水道区域	■未利用地における積極的な土地利用を全庁的に推進しており、水需要の変動に応じて、府営水を受水		
最大給水量	①ブレンド区域	■自己水を活用する中で、需要変動に応じて、府営水とのバランス(依存度を高める等)を見直し利用		
	②府営水道区域	■未利用地における積極的な土地利用を全庁的に推進しており、水需要の変動に応じて、府営水を受水		

(単位：m³/日)

	配水能力 ①	一日平均給水量 (R2実績)		施設利用率 ②/①
		②	(割合)	
全 体	27,748	21,872		79%
自己水	15,990	11,824	(54%)	74%
府営水	12,500	10,048	(46%)	80%

※府営水：府営水道における測定水量
自己水＝全体－府営水

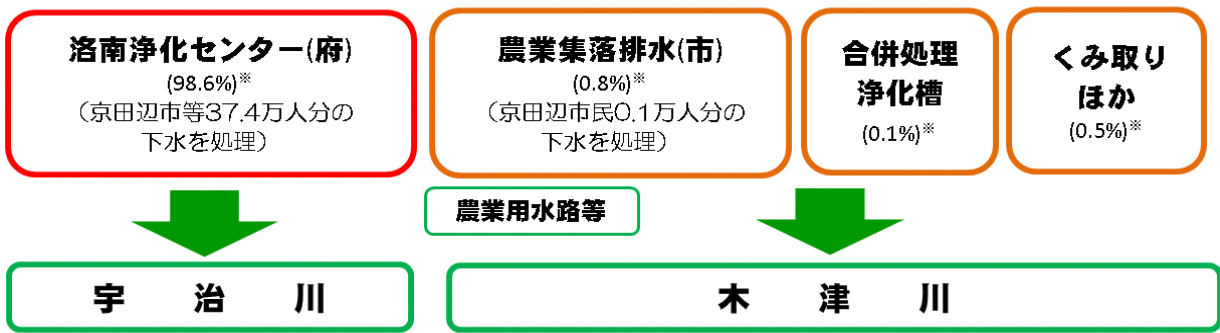
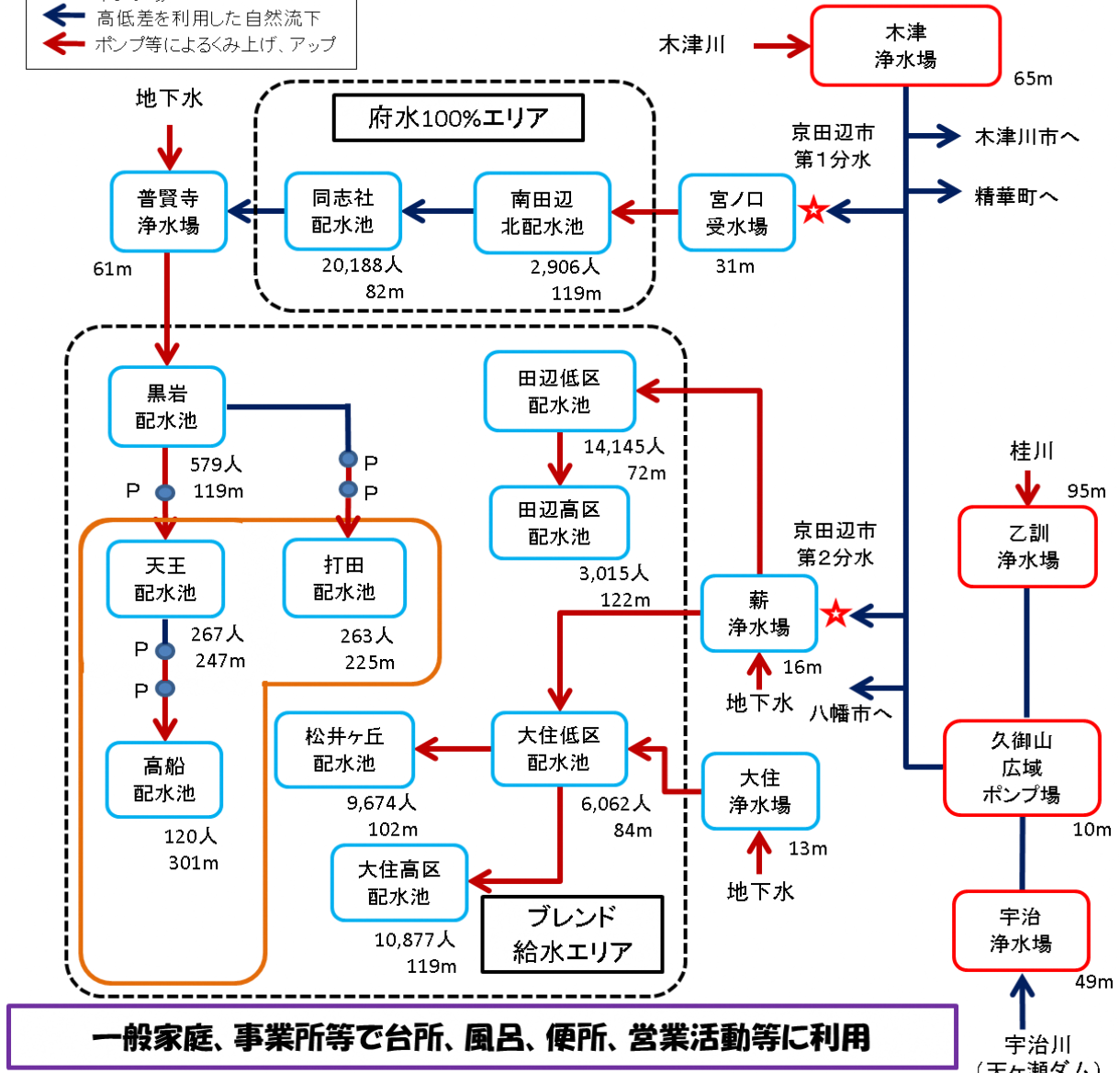


京田辺市の水循環マップ

(令和4年4月1日現在人口)

凡例

- 府の施設
- 京田辺市の施設
- P ポンプ場
- ← 高低差を利用した自然流下
- ← ポンプ等によるくみ上げ、アップ



※出典：京の水環境保全と安全な暮らしのために(下水道・農業集落排水・浄化槽)2021

木津川市

1

(単位: m³/日)

浄水場					水源					配水能力 ※2		
名称	稼働年月	概要		耐震化		井戸名	種別	稼働年月	概要			
		施設能力	処理方式	診断結果	耐震対策				実能力※1		一日平均汲上量(R3実績)	状況
宮ノ裏浄水場	H25	5,300	薬品沈澱 急速ろ過 消毒	OK	済	第1取水井	浅井戸	S11	1,600	1,560	水量・水質的にも安定	5,300
						第2取水井	浅井戸	S41	2,000	2,262	水量・水質的にも安定	
						第3取水井	浅井戸	S47	1,800	1,190	水量・水質的にも安定	
						第4取水井	深井戸	S61			廃止	
計		5,300				計		5,400	5,012		5,300	
合計		5,300				合計		5,400	5,012		5,300	

※1 令和3年度末の能力

※2 水源の実能力と浄水場の施設能力から実際に給水できる能力

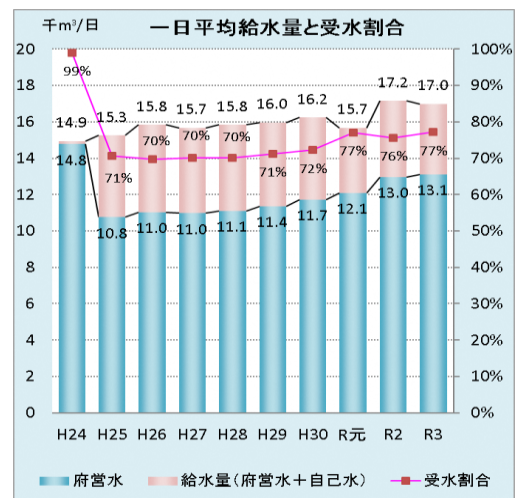
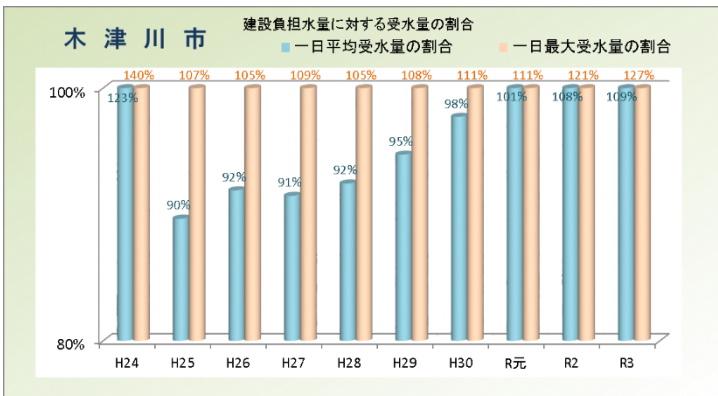
府営水道の受水割合や受水量についての考え方

給水区域の状況		①ブレンド区域	②府営水道区域	③自己水区域
平均給水量	①ブレンド区域	■需要に応じて府営水及び自己水で給水(城山台地域等) ■加茂地域も含めて災害に備えた水運用のあり方を検討中		
	②府営水道区域	■需要に応じて府営水を給水(兜台、相楽台、木津川台、梅美台、州見台地域)		
最大給水量	①ブレンド区域	■需要変動に応じて府営水及び自己水で給水		
	②府営水道区域	■需要変動に応じて府営水を給水(兜台、相楽台、木津川台、梅美台、州見台地域)		

(単位: m³/日)

	配水能力 ①	一日平均給水量 (R2実績)		施設利用率 ②/①
		②	(割合)	
全体	17,300	17,158		99%
自己水	5,300	4,184	(24%)	79%
府営水	12,000	12,974	(76%)	108%

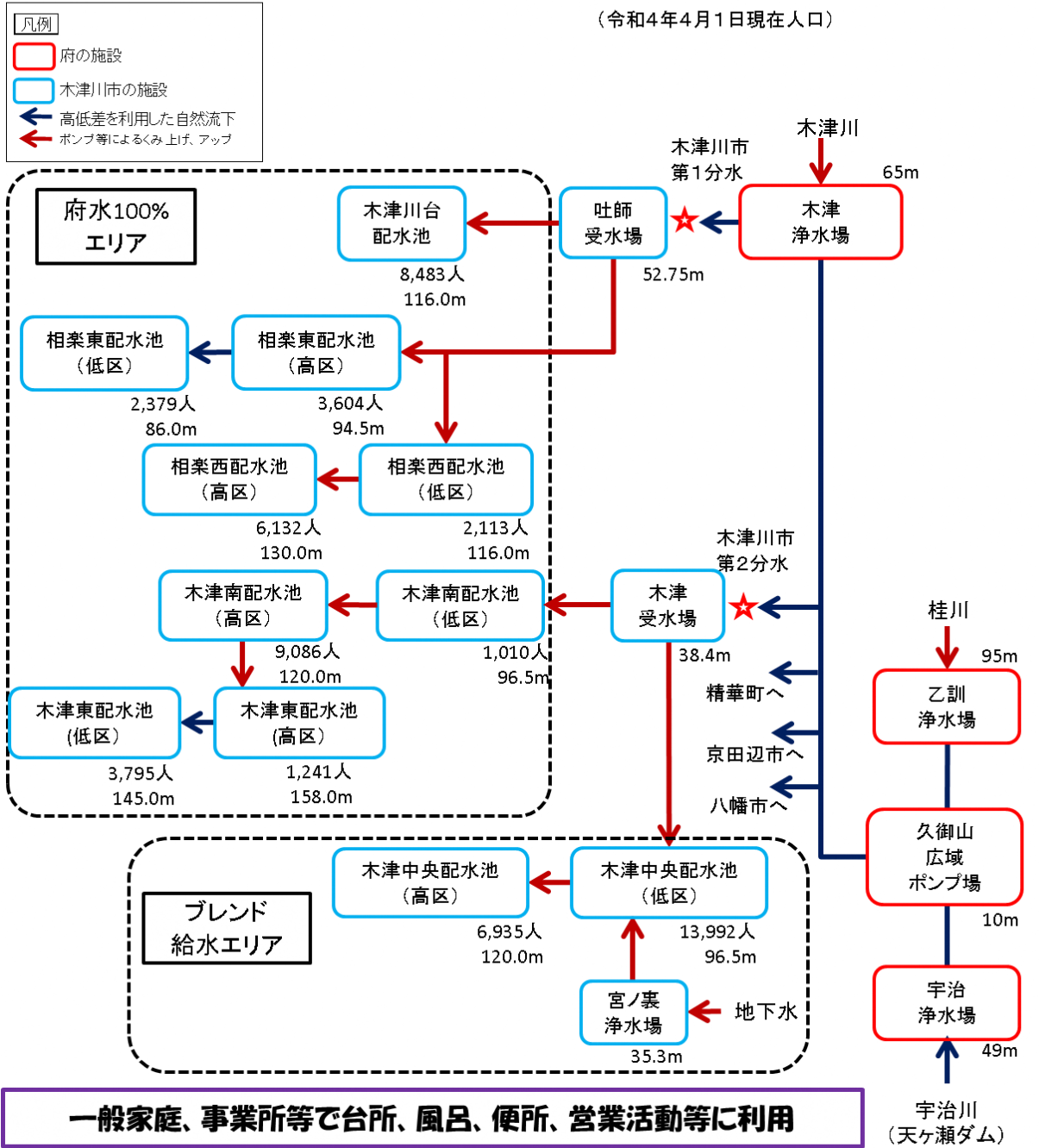
※府営水：府営水道における測定水量
自己水＝全体－府営水



1
2

木津川市（旧木津町^{※1}）の水循環マップ

（令和4年4月1日現在人口）



木津川上流浄化センター（府）
 (100.0%)
 (木津川市等9.3万人分の下水を処理)

旧加茂町、旧山城町を含めた木津川市全体の処理状況^{※2}

- ・木津川上流浄化センター(府) 70.9%
- ・加茂浄化センター(市) 13.5%
- ・洛南浄化センター(府) 9.0%
- ・合併処理浄化槽 5.6%
- ・くみ取りほか 1.0%

木 津 川

※1 府営水道の供給は旧木津町域のみ

※2 出典：京の水環境保全と安全な暮らしのために(下水道・農業集落排水・浄化槽)2021

精華町

1

(単位：m³/日)

浄水場						水源					配水能力 ※2	
名称	稼働年月	概要		耐震化		井戸名	種別	稼働年月	概要			
		施設能力	処理方式	診断結果	耐震対策				実能力※1	一日平均汲上量(R3実績)		状況
北稲浄水場	S34	5,400	消毒	しない	計画無	北稲取水ポンプ1-1	深井戸	S33	1,814	232	安定状況	5,400
						北稲取水ポンプ1-2	深井戸	S62	3,405	2,893	安定状況	
						北稲取水ポンプ2号	深井戸	H4	3,569	1,564	安定状況	
旭第1浄水場	S54	急速ろ過消毒	しない	計画無	旭第1号取水ポンプ	深井戸	S54	294	49	安定状況		
計		5,400			計			9,082	4,738		5,400	
柘榴浄水場	H9	500	急速ろ過消毒	OK	不要	柘榴取水ポンプ1	深井戸	S47	1,434	207	安定状況	
						柘榴取水ポンプ1-1	深井戸	H9	1,814	227	安定状況	
計		500			計			3,248	434		500	
合計		5,900			合計			12,330	5,172		5,900	

※1 令和3度末の能力

※2 水源の実能力と浄水場の施設能力から実際に給水できる能力

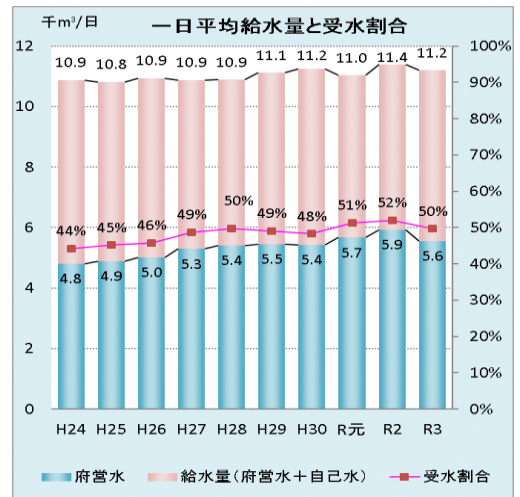
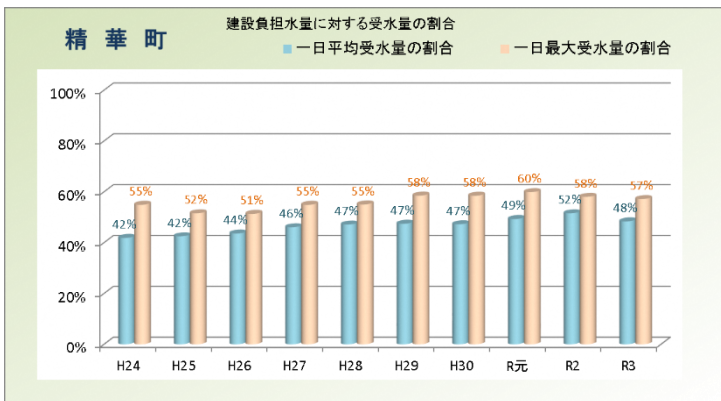
府営水道の受水割合や受水量についての考え方

給水区域の状況	①ブレンド区域	②府営水道区域	③自己水区域
平均給水量	②府営水道区域	■学研開発(光台・精華台)の需要に応じて府営水を給水 →府営水区域の過去5カ年の平均給水量から推計 →府営水区域の既設開発と新たな開発(下粕京阪)に伴い水需要の増加が見込まれるため、自己水を差引いた給水量を推計	
	③自己水区域	■北稲浄水場は府営水区域と自己水区域に高低差があり現段階ではブレンドすることが困難 →自己水区域における過去5カ年の平均給水量から推計 →自己水区域における人口増加が見込まれない為、過去の平均値から推計	
最大給水量	②府営水道区域	■需要変動に応じて府営水を給水 →過去5カ年の平均給水量と最大給水量の割合から推計 →府営水区域の既設開発と新たな開発(下粕京阪)に伴い人口増加が見込まれるため、自己水を差引いた給水量を推計	
	③自己水区域	■需要変動に応じて府営水を給水 →過去5カ年の平均給水量と最大給水量の割合から推計 →府営水区域の既設開発と新たな開発(下粕京阪)に伴い水需要の増加が見込まれるため、自己水を差引いた給水量を推計 →自己水区域における人口増加が見込まれない為、認可値から推計	

(単位：m³/日)

	配水能力 ①	一日平均給水量 (R2実績)		施設利用率 ②/①
		②	(割合)	
全体	17,400	11,391		65%
自己水	5,900	5,465	(48%)	93%
府営水	11,500	5,926	(52%)	52%

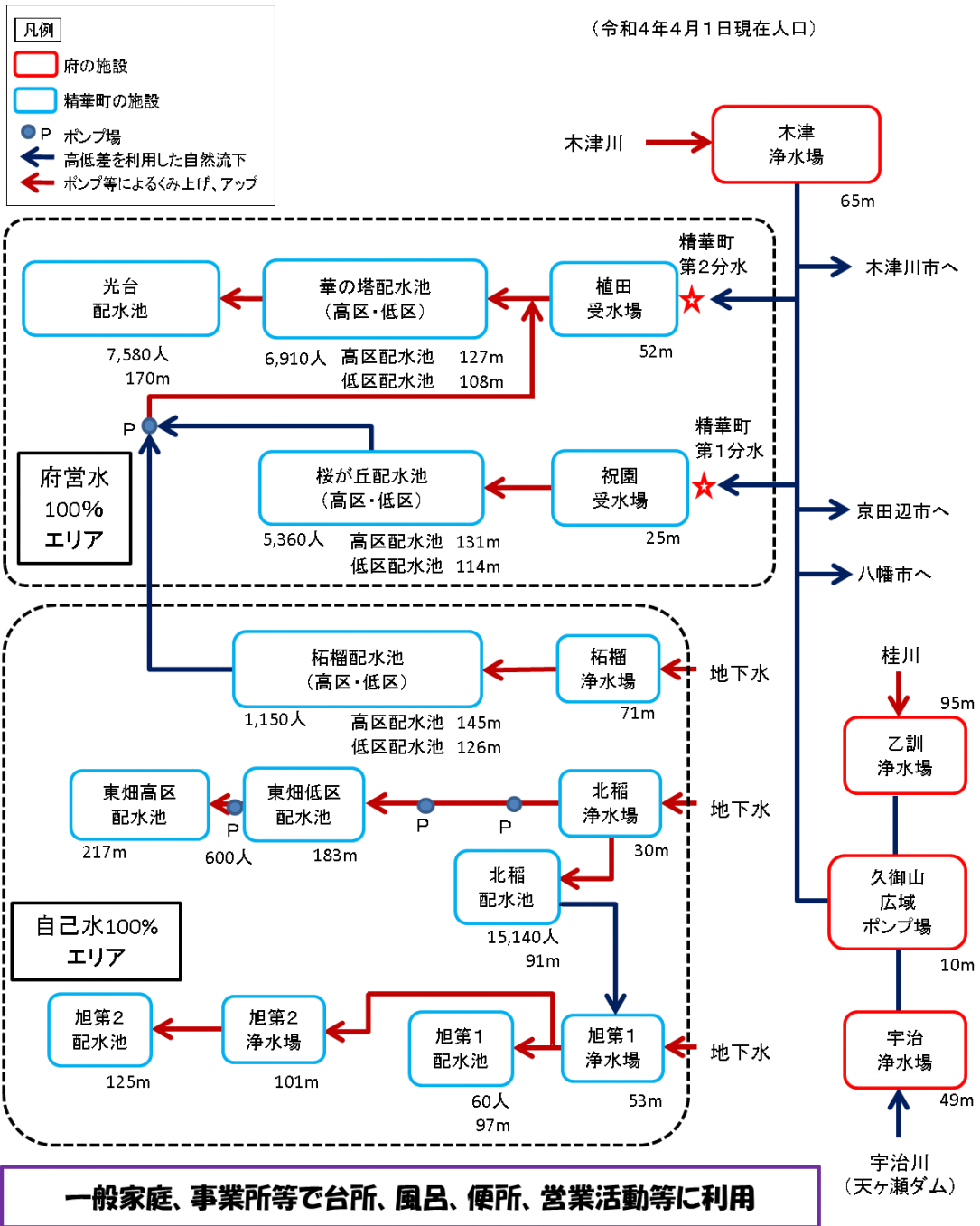
※府営水：府営水道における測定水量
自己水＝全体－府営水



1
2

精華町の水循環マップ

(令和4年4月1日現在人口)



※出典：京の水環境保全と安全な暮らしのために(下水道・農業集落排水・浄化槽)2021